

番号	29 - 14	申請者	腫瘍内科医長 浦本 秀志
<p><b>【審査申請課題】</b></p> <p>「RET融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究」Ver1.8</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b></p> <p>本研究は、Lung Cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Japan (LC-SCRUM-Japan)へ参加した全国の研究協力施設から提出された臨床検体の遺伝子解析の結果に基づいて、肺癌の原因遺伝子として新たに報告されたRET融合遺伝子陽性の肺癌を特定し、その臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにすることを目的とする。</p> <p>また、同時に測定する複数の体細胞遺伝子変化に関しても、遺伝子変化を有する肺癌を特定し、その臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにすることを目的とする。</p> <p>更に、本研究で特定された遺伝子変化に関する情報を広く開示し、臨床試験の研究組織(アカデミア、製薬企業を問わない)へ積極的に提供することによって、希少な遺伝子変化を対象とした臨床試験を積極的にサポートし、我が国における治療開発を推進していくことを目的とする。</p>			
審査結果	承認 ( 平成29年8月8日 )		

番号	29 - 15	申請者	腫瘍内科医長 浦本 秀志
<p><b>【審査申請課題】</b></p> <p>「PI3K/AKT/mTOR経路の遺伝子変異を含む稀な遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究」Ver1.3</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b></p> <p>本研究は、は、小細胞肺癌の臨床検体を用いて遺伝子解析を実施し、PI3K/AKT/mTOR経路の遺伝子変異陽性小細胞肺癌を同定して、その臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにすることを目的とする。同時に、小細胞肺癌におけるその他のがん関連遺伝子の体細胞遺伝子異常についてもプロファイリングを行い、それぞれの遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにすることを目的とする。</p>			
審査結果	承認 ( 平成29年8月8日 )		

番号	29 - 16	申請者	小児科医長 池田 ちづる
<b>【審査申請課題】</b> 「免疫性神経疾患における自己抗体の系統的測定と機能解析」			
<b>【審査課題の概要】</b> 免疫性神経疾患の発症および進行における自然免疫ならびに獲得免疫の異常について自己抗体を中心に系統的に解析し、疾患の病態解明と新規治療法の開発を目指す。 小児(18歳未満)の免疫性神経疾患ならびにその関連疾患(多発性硬化症, 視神経脊髄炎, 急性散在性脳脊髄炎, 自己免疫性脳炎, Rasmussen脳炎, opsoclonus-myoclonus症候群, ウイルス性脳炎等)の患者における情報収集及び、血液・髄液解析を行う。			
審査結果	承認 ( 平成29年8月8日 )		